

## ☆第 3 回ゴルフコンペ報告 & 宿泊懇親会

関東支部では初の宿泊懇親会は、伊豆長岡温泉「伊古奈荘」で元気潑刺の 2 期生 3 名をはじめとし、参加 16 名を迎え催されました。和気藹々・百花繚乱・喧々囂々・放歌高吟の宴となり、酒量も進み、宿酔いの方もチラホラ居られたようです。懇親を深める楽しい宴会となりました。翌日 15 日富士箱根 CC でのゴルフコンペ(参加 14 名)も、久々の涼しい気候の中、全員無事に完走出来ました。

世話役 N11 竹橋 由進

### ◇懇親会

不調法にもゴルフには縁はありませんが、伊豆観光も兼ね宿泊懇親会に参加しました。伊豆長岡には集合受付時間(2 時～4 時)に余裕がある時間に到着したので、伊古奈荘とは駅を挟んで反対方向になる歩いて 25 分程度の葦山反射炉を見学しました。懇親会は進行役(N15 檜原さん)の司会に従い自己紹介・近況報告を含め冒頭の通り和気藹々と大輪の華を咲かせ、予定時間はアツという間に過ぎました。翌日の朝食は 6 時 50 分～を確認し宴会場を後にしました。写真は懇親会のスナップと翌朝の出陣前の集合写真です。(E13 田中 貴雄 記)



### ◇第 3 回ゴルフコンペ報告

平成 30 年 10 月 15 日(月)、富士箱根カントリークラブ(静岡県伊豆の国市)にて、2 期生から 21 期生まで総勢 14 名の参加による第 3 回海神会関東支部ゴルフコンペが開催されました。生憎の曇天で霊峰富士を仰ぎ見ることはできませんでしたが、駿河湾を眼下に一望する絶景の 1 番ホールからコンペがスタートしました。私は、コンペ前日に東京商船の同期の友人と駿河湾で日がな一日クルージングを楽しんでいたため、前夜の「伊古奈荘」における懇親会への参加を見合わせ、直接ゴルフ場へ出向きました。今回は、空手部の大先輩である丸山幹雄先輩(N2)から声を掛けて頂いてのコンペ初参加となりました。スタート 14 名の参加メンバー中、私より年下の参加者は N21 の小寺俊秋さんの 1 名のみで、大半のメンバーは一回り以上も年上の先輩型でその壮健ぶりには本当に驚かせられました。一緒にプレーさせて頂いた伊東市在住の丸山幹雄先輩は、日ごろからライフルを担いで猪狩りで山へ分け入り、釣りや空手の鍛錬に勤んでいることから、とても 80 代半ばとは思えないほど身体のキレが素晴らしく、ドライバーの飛距離もなかなかのものでした。同じく N2 の笠原邦三さんは、年齢なりに足腰にやや衰えが見られたものの 1 打 1 打に解説を加えながらのプレーを楽しみ、昼食時に燃料のアルコールを補給すると弁舌に一層の磨きがかかる方でした。そして同じく N2 の海道俊雄さんは、笠原さんとは対照的に寡黙な方で、1 打 1 打の結果に表情を変えず、眠狂四郎のごとく飄々と玉を追掛ける姿が印象的でした。個性的な大先輩方とのプレーを満喫しましたが、新ペリア方式による優勝者はグロス 90 でラウンドされた世話役の竹

橋由進さん(N11)。今回初参加の私が、ダブルボギーのスタートでしたがベスグロの 83 で準優勝の幸運に恵まれました。3 位は、丸山幹雄さん(N2 )、5 位が福知武さん(N7)、7 位が小寺俊秋さん(N 21)、BB が吉川渉さん(N5)の成績でした。クラブバスの時間が迫り、打ち上げ会もそこそこ解散の運びとなりました。次回の来年 3 月 12 日、千葉県佐倉市の佐倉カントリークラブには、若手にも奮って参加して頂きたいものです。写真はコンペを前にした集合写真と戦い？ 終えたクラブでの懇話会と表彰式のスナップです。



参加者 17 名(敬称略)     は懇親会のみ参加、    はゴルフコンペのみ参加

- |                   |                   |            |                   |            |
|-------------------|-------------------|------------|-------------------|------------|
| 海道 俊雄(N2)         | 笠原 邦三(N2)         | 丸山 幹雄(N2)  | <u>廣田 孝雄(N5)</u>  | 吉川 渉(N5)   |
| 河原 好功(N7)         | 福知 武(N7)          | 森本 靖之(N7)  | 吉山 敬(N7)          | 竹橋 由進(N11) |
| 井崎 宜昭(E11)        | <u>田中 貴雄(E13)</u> | 井手 祐之(E14) | <u>上野 俊雄(N15)</u> | 檜原 宗明(N15) |
| <u>高岡 章雄(E18)</u> | 小寺 俊秋(N21)        |            |                   |            |

(E18 高岡 章雄 記)